財政シミュレーション・スケジュール

■ 財政シミュレーション(H21~53)

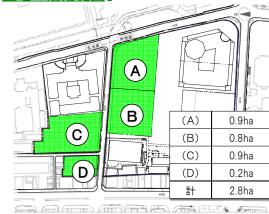
(単位:億円)

	整備費等	本館耐震補強費	79	設計・工事監理を含む
		起債利息	8	
		本館環境改善費	20	内装·設備改修等
		新別館改修費	20	防災情報センター整備、耐震撤去移転先の確保
		外構等整備費	10	来庁者駐車場含む
		移転費等	3	耐震仮移転等
		小計	140	
	管理的経費	維持管理費	347	
		民間ビル賃借料	192	
		小計	539	
	大規模修繕費		104	本館・別館
計		(a)	783	
土地活用		土地売却 (b)	191	
		(b)—(a)	▲ 592	
[(A)ブロックの活用	① 売却の場合	95	
(90	
		② 定期借地の場合	84	

- * (A)ブロック(南地区東側:0.9ha)については、3月公表資料では、府が事業主体となる可能性もあるので、土地活用収入を見込まなかったが、①他の事業主体に土地を売却する場合、②定期借地方式により他の事業主体が整備する場合をそれぞれ想定。
- * (A)ブロックを府が整備する場合は、この収入は見込めず、別途、施設の整備費、運営費が必要。

■ スケジュール

【土地の活用範囲】



※ 事業化にあたっては面積等を変更することがある。

【3月公表資料との変更点】

* シミュレーション期間からH20年度を削除

【シミュレーションの前提条件】

- ・土地売却収入は、@1,080千円/m2×1.9haから、既存 庁舎の撤去費・文化財調査費相当額を減額して算出
- ・防災行政無線の更新費(約88億円)は、含んでいない
- ・定期借地収入は、@37千円/㎡・年×0.9ha×30年から、既存庁舎の撤去費・文化財調査費・市町村交付金相当額を減額して算出

